

第55回 日本リハビリテーション医学会北陸地方会学術集会，専門医・認定臨床 医生涯教育研修会 プログラム

代表世話人：八幡 徹太郎（石川県）

日時：令和6年3月9日（土） 14:30～18:30

形式：現地開催（WEB配信なし）

会場：金大病院 CPD センター（金沢大学附属病院 外来診療棟 4F）

〒920-0934 金沢市宝町 13-1 TEL: 076-265-2892（直通）

参加費：1,000円

※ 単位取得希望者には、本集会の参加に対し専門医 1 単位、認定臨床医 10 単位が認められます。

※ 単位取得希望者は、お帰りの際、参加票を忘れずに受付にご提出下さい。

14:29 開会のあいさつ（代表世話人）

14:30～15:10 一般演題の部

※ 発表に際しては、北陸地方会 HP 内の「一般演題の演者の方へ」を必ずご参照ください。
（文末 QR コードよりリンクします）

座長：林 克洋（金沢大学保健学類理学療法学専攻）

1. リハビリテーションセラピストにおける片頭痛の現状について —アンケート結果より—

高橋 千晶¹⁾、田邊 望¹⁾、影近 謙治²⁾、松下 功¹⁾

1) 金沢医科大学リハビリテーション医学科，2) 公立穴水総合病院リハビリテーション科

2. 頭頸部姿勢や頸椎アライメント異常について考えさせられた嚥下障害の1例

八幡徹太郎^{1) 2)}、源田 亮二²⁾、櫻井 吾郎²⁾、堀江 翔²⁾

1) 金沢大学附属病院リハビリテーション科，2) 同 リハビリテーション部

3. ITB 療法施行中にカテーテルが断裂し痙縮の増悪を認めた1例

高木 泰孝¹⁾、中波 暁¹⁾、影近 謙治²⁾、八幡徹太郎³⁾

1) 市立砺波総合病院リハビリテーション科，2) 公立穴水総合病院リハビリテーション科，3) 金沢大学附属病院リハビリテーション科

4. 上肢単関節型 HAL の使用が有効であった回復遅延型ギランバレー症候群の一例

松山 拓未¹⁾、佐藤万美子¹⁾、林 幸司¹⁾、鈴木 飛鳥¹⁾、中谷 友香¹⁾、高久 直子¹⁾、林 広美

²⁾、林 浩嗣²⁾、三浦 豊章¹⁾、小林 康孝³⁾

1) 福井総合病院リハビリテーション科，2) 福井総合クリニックリハビリテーション科，3) 福井医療大学保健医療学部リハビリテーション学科

15:10～ 総会

<小休憩>

15:30～ 特別企画（パネルディスカッション）

司会進行：八幡 徹太郎（金沢大学附属病院リハビリテーション科）

1.01 能登震災後の石川 JRAT の活動

代表パネリスト：石川 JRAT 代表 松下 功（金沢医科大学リハビリテーション医学科）

<小休憩>

16:20～ 生涯教育研修の部

- ※ 教育講演単位（専門医2単位、認定臨床医20単位）の取得希望者は、受付にて受講費2,000円を納入して下さい。一講演分だけの購入は認めておりません。
- ※ 単位は自動登録制のため、お帰りの際、受講票を忘れずに受付にご提出下さい。

【16:20～17:20 講演1】 座長：中波 暁（市立砺波総合病院リハビリテーション科）

回復期リハビリテーション病棟勤務医が落とし穴にはまらないための取り組みと工夫

講師：勝木会やわたメディカルセンターリハビリテーション科 医長 **三苦 純子** 先生

【17:30～18:30 講演2】 座長：池永 康規（勝木会やわたメディカルセンターリハビリテーション科）

市中病院からの研究発信

講師：兵庫医科大学リハビリテーション医学講座 特別招聘教授 **小山 哲男** 先生

18:30 閉会のあいさつ（代表世話人）

- 本会で取得可能な単位に関する問い合わせ先：八幡徹太郎（教育研修担当）
yahata@med.kanazawa-u.ac.jp
- その他の問い合わせ先：北陸地方会 庶務担当事務局
jarm.hokuriku@gmail.com
- 当地方会 HP クイックアクセス：右 QR コードから

